

## ◆ 会員紹介 11

### とうほく PPP・PFI 協会

#### ● 「PPP」・「PFI」ってご存知ですか？

##### PPP (Public Private Partnership)

公共サービスを行政と民間がパートナーを組んで提供する手法で PFI、コンセッション、DBO、指定管理者制度、公設民営、市場化テストなどの様々な形態があります

◆導入の目的：民間の創意工夫によって行政の効率化とサービスの質の向上をねらいに活性化を図ります

##### PFI(Private Finance Initiative)

民間の資金・ノウハウ・技術力などを活用して公共施設等の建設・維持管理・運営などを行う手法 全国事例数は 440 件(H26.3 月末現在)

◆導入の目的：低廉・良質な公共サービスの提供、財政負担の軽減、民間の事業機会創出など

とうほく PPP・PFI 協会は「参画と協働」の理念のもと、PPP と PFI 手法を活用した地域創生型の公民協働によるモデルプロジェクトの構築をめざし、啓蒙普及活動と実践的な提案活動を展開しております。当面取り組むプロジェクトは、空港コンセッション方式による仙台空港民営化、日本初の採卵鶏糞によるバイオガス発電、東北・北上山地への立地が有力であるリニアコライダーの推進などで、プロジェクトマネジメントにも力を入れております。

#### ●とうほく PPP・PFI 協会の活動

- 例会（会員勉強会）、研究部会の開催
- 地域活性フォーラム、官民懇談会を主催
- 会報発行・情報収集等
- まちづくり等に関する調査業務の受託
- PFI 文化・芸術らびなど文化活動  
(ライブでのチャリティ募金はこれまで 21 回、総額約 82 万円は開催地に全額寄付している)
- 【設立】平成 12 年 11 月
- 【会長】大滝精一(東北大学大学院経済学研究科教授)



(H26.9.3 地域活性 PFI フォーラム内らび)

#### ●東北 PPP 推進連絡協議会の活動

「東北 PPP 推進連絡協議会」は、「とうほく PPP・PFI 協会」と「東北専門新聞連盟」が構成メンバー、東北地方整備局・東北農政局・東北経済産業局と東北 6 県、仙台市、奥州市、紫波町がオブザーバーで平成 19 年に設立されました(事務局はとうほく PPP・PFI 協会内)

- 新春特別講演会の主催(毎年 2 月開催、H27 で 7 回目)  
(東北地方整備局長、東北農政局長、東北経済産業局長)
- PPP/PFI フォーラム(毎年東北各県持ち回りでこれまで 8 回開催)
- 先進地視察(随時) など



(H26.11.10 PPP/PFI フォーラム in 秋田)

特定非営利活動法人 とうほく PPP・PFI 協会  
〒980-0012 宮城県仙台市青葉区錦町 1-10-10-301  
TEL(022)216-6222 FAX(022)216-6223  
E-mail office@ppp-pfi.or.jp http://www.ppp-pfi.or.jp/